



# 清流

6月定例会



あゆまつり  
保育園児の子どもみこし

あゆまつり  
マツケンサンバのキッズダンサーズ



- 条例、補正予算、請願等可決……………②
- 「職員の服務及び規律に関する調査特別委員会」の設置…③
- 論点 Q&A そこが知りたい……………④～⑥
- 議会運営委員会、広報編集特別委員会研修報告…⑦
- 一般質問4人 ここが聞きたい……………⑧～⑪
- 第1回臨時議会・編集後記……………⑫

# 6月定例議会

## 「職員の服務及び規律に関する

## 調査特別委員会」設置

6月定例会は、10日開会、15日まで実質4日間の審議が行われました。案件は、条例等の制定・改正4件、承認や報告が6件、補正予算が2件と請願が2件上程され、慎重審議の結果、全て原案どおり可決されました。また、議員発議により「職員の服務と規律に関する調査特別委員会」及び「政治倫理審査会」の設置が全員一致で採択されました。

### 条例等

○甲佐町水道給水施設等設置及び管理に関する条例の制定

国又は県の制度事業により町が設置した水道給水施設の管理等に関する条例で全員一致で可決しました。

○甲佐町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

電子申請による印鑑登録証明書の交付申請が運用開始されることに伴う一部改正で、全員一致で可決しました。

○甲佐町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部改正

消防団の実人員数に合わせての定数削減の改正を行うもので全員一致で可決しました。

○訴えの提起について

城平山における甲佐町の所有権を確認することで当該係争地の利用価値を高めるための訴えであり、全員一致で可決しました。

### 補正予算

○一般会計

14,763千円の追加補正を可決しました。その主なものは、次のとおりです。

①地域新エネルギービジョン策定業務委託料に約6

00万円  
②市街地生活排水環境整備事業に約230万円

○水道事業会計

企業債の償還金の借り換えで、約5年で1,000万円の軽減が図られるとのことで全員一致で可決しました。

### 請願

義務教育の根幹をなす義務教育国庫負担制度の堅持に関する請願について

提出者 甲佐町小学校事務職員 木本端枝

紹介議員 中村幸男

本請願は、委員会付託を省略し、本議会で審議しま

した。結果、請願書のとおり全員一致で採択しました。

「人権侵害の救済に関する法律」の早期制定を求める意見書の提出に関する請願について

提出者 部落解放同盟甲佐支部長 谷頭政則  
紹介議員 山口照雄

本請願も本議会で審議し、全員一致で採択しました。

### 発議

分権時代の新しい地方議会制度の構築を求める意見書の提出について

地方議会は、その最も重要な機能である立法的機能・財政的機能・行政監督機能

を充実強化し、今まで以上の行政執行へのチェック機能を向上させ、分権時代に期待される議会の役割を果たしていかなければなりません。よって、国においては、

左記事項につき、所要の措置を早急に講じ、分権時代に対応した新たな地方議会制度を構築されるよう、全員一致で採択しました。

一 議会定数の自主選択

二 議会の機能強化

①立法的機能の強化  
②財政的機能の強化  
③行政監督機能の強化

三 議会と町との関係  
①不信任と解散制度の見直し

②議会招集権の議長への付与

③長の不再議権の見直し

④専決処分の要件の見直し

四 議会の組織と運営の弾力化

①常任委員会の就任制限の撤廃

②全員協議会の位置づけ

### 専決処分の承認

#### 甲佐町税条例の一部改正

地方税法等の一部を改正する法律等が平成17年4月1日から施行することに伴い、町税条例の一部改正を行なうもので、主な内容は次のとおりです。

① 老年者控除の段階的廃止

② フリーター等の所得の把握の規定の追加

③ 家屋の附帯設備に対して資産とみなして課する固定資産税の規定など

平成16年度甲佐町一般会計補正予算

平成16年度甲佐町国民健康保険特別会計補正予算

平成16年度甲佐町老人保健特別会計補正予算

いずれも会計の年度末を迎え、予算の確定に伴う財源内訳の変更などによるもので全員一致で可決しました。



あゆまつり あゆの放流

### 分限処分の真相は？

職員の服務及び規律に関する調査特別委員会を設置！

6月定例会において、6月8日に町執行部が行った職員に対する分限処分について、事の真相がどうかを調査するため、地方自治法第100条第1項の規定による「職員の服務及び規律に関する調査特別委員会」が、議員発議により設置され、閉会中に継続調査することに決定した。なお、特別委員会の委員は次の議員が選任された。

役職	委員名
委員長	山口照雄
副委員長	門内巧
委員	北畑常博
〃	岩村辰雄
〃	中村幸男
〃	奥名克美

### 政治倫理審査会が

設置される！

平成7年2月1日に、甲佐町議会議員政治倫理要綱が施行された。この要綱は、議会議員が町民全体の奉仕者であることを認識し、構成な職務遂行により均衡ある福祉の向上と調和のとれた地域社会の発展を目指し、清浄で民主的な町政の執行を行うため、その使命にふさわしい倫理の確立を図ることを目的としている。この要綱の第11条の（審査会の設置）の規定により、6月定例会において、議員発議により設置され、閉会中の継続審査と決定した。なお、審査会の委員は次の議員が選任された。

役職	委員名
委員長	山口照雄
副委員長	本田新
委員	北畑常博
〃	岩村辰雄
〃	中村幸男
〃	境国嗣

# そこが知りたい!

## 一般質疑より

# Q&A

論

点

**当該年度内の事業実施はできなかったのか?**

**Q** 畜産環境保全施設の整備事業は、17年度に繰越されたが畜産業を経営されている方は家畜の排泄物の処理に困っておられる。こういった事業については積極的に対策を講じるべきではなかったのか

**A** 昨年11月に家畜排泄物の法律が施行され野積みや素掘りができなくなり畜産農家は基準に従い管理しなければならなくなった。今回繰越した事業は堆肥舎を建設するための予算であったが17年3月までできないという見込みから繰越明許の手続きをとった。

**土地開発公社の業務はどこまで可能か**

**Q** 土地開発公社の業務としてどこまでの行為が可能なのか、また資金調達はどのような方法をとるのか

**A** 現在利用している中で多いのが道路改良工事の土地の先行取得だが大型企業の進出の際の事前にも土地を確保する場合等にも公社の活用が可能である。資金調達については市中銀行や農協等から借入をし、町との債務負担行為が必要である。



消防団の通常点検

**甲佐町水道給水施設設置条例を制定**

**Q** 今回、甲佐町水道給水施設設置について条例が提出されたが船津地区、麻生原現地区の簡易水道は条例の対象地域とはならないのか

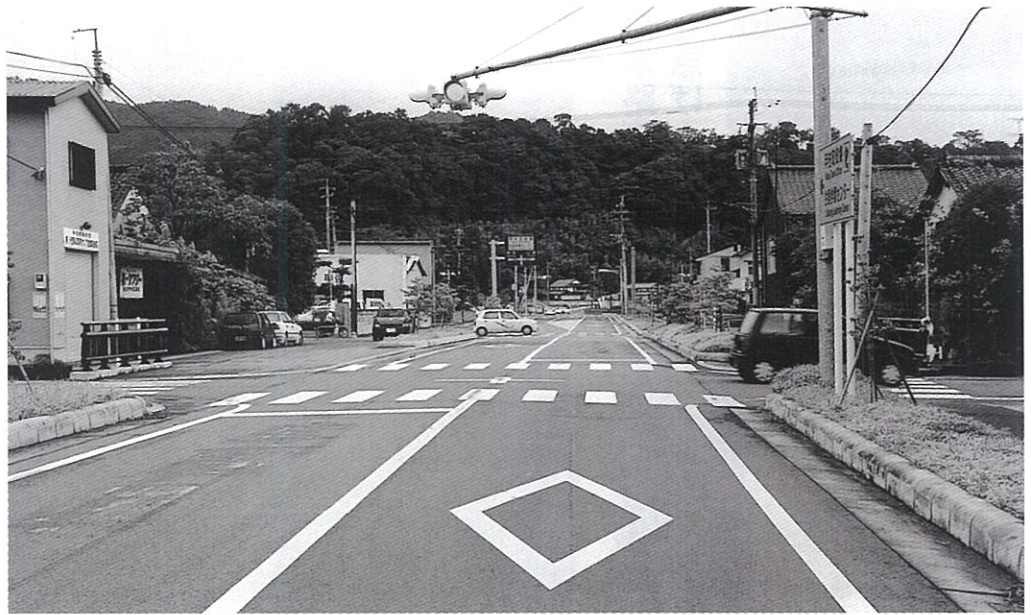
**A** 本町の場合、甲佐町の上水道の給水区域、麻生原簡易水道組合の給水区域、宮内地区簡易水道といった

**消防団再編の考えは?**

**Q** 今回の条例改正で消防団の定数が現員数に合わせた定数が削減されるが、少人数で防災への対応が難しい地域も考えられる。分団の各部の再編や組織再編等についてはどういう考え方をもっているのか。

**A** 消防団の再編については消防本部の会議においても話しに出ている。しかしこの件については地元区長や消防を組織される方の意向が大切であるので慎重に取り扱いたいという考えがある。





点滅信号が設置された旧役場前交差点

## 旧庁舎前交差点の安全確保を急げ！

旧庁舎前の交差点の信号機が現在消灯している。数日前にも事故が発生しており、事故防止への対応が必要ではないのか。

**A** 言われるように当該箇所では相当数の事故が発生しており、信号機設置を御船署に要望しているが進展していないのが現状である。

事故があつてはいる現状をそのまま放置しているのは問題があるし、警察、公安委員会のほうも非常に関心をもつておられるし早急に事故防止のための対策を講じたい。

## 「地域新エネルギービジョン」とは？

**Q** 今回企画費の中で「地域新エネルギービジョン」予算が計上されたがどういった内容か

**A** 本事業のビジョン策定に国から定額800万円の補助金があるが、策定に当たっては大学教授・九州電力・電気関係・地域の関係者等による委員会を設置し、新エネルギーといわれる太陽光発電・風力発電・廃棄物発電・バイオ発電といった種類の中で甲佐町では何ができるのか基本的な資

料収集・調査を行う事業である。

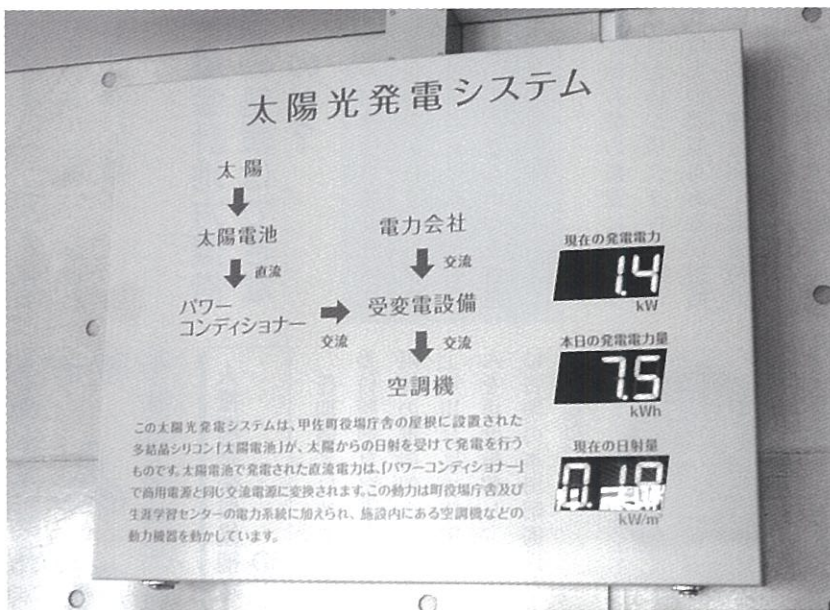
**Q** 現在、新庁舎にも太陽光発電システムが設置されているが、どの程度の電気料の節約になつているのか

**A** 一般の家庭が使用する年間の電気料の3件分の経費削減だが、行政がクリーンエネルギーに取組む姿勢

を住民の方に示し将来にわたつてクリーンエネルギー対策を考慮したいということで太陽光発電を取り入れている。

## 市町村設置型による合併浄化槽の普及を！

**Q** 合併浄化槽の設置について国の補助制度には2種



役場庁舎の太陽光発電システム

類あり、一つには現在町が進めている個人設置型であり、設置者は6割を負担し4割が補助金で賄うものであり、もう一つには、市町村設置型があり、これは個人負担が1割という非常に設置者にとつては有利な事業と思われ、合併浄化槽が広く普及すると思われる。本町においては、この市町村設置型の制度を採択するにあつての要件を満たすのかどうなのが見解をも聞きたい

**A** 現在の合併浄化槽の普及率は28%だが甲佐町も市町村設置型を適用できる。

市町村設置型というのは、10戸〜20戸単位をまとめた合併浄化槽で市街地を中心として市町村設置型のな事業に取り組み必要がありはしないかと思う。今後公下水道で取り組むか、市町村設置型の合併浄化槽で取り組むかは最終的にその意向は決まっていらないが、いざにしてもこのことを十分住民の方と打合せしながら今後の取り組みを決めていきたい。



新議会棟前排水路

## 排水路の悪臭対策を急げ！

**Q** 商工会館付近は下豊内から農業用水がきていて役場敷地内の東側の用水路に排水されている。それを現在建設中の議会棟敷地内に沿ってU字溝を約10m設置すれば排水をパイパス扱い

に引くことができ悪臭を解消することができると考える。検討を要望したい。

**A** 言われた件については十分認識しており土地改良区とも協議を行い、できれば早急にやりたいと思っております。

**Q** ①旧役場庁舎の有線放送室から守口屋裏を通り千場自転車までいく町裏の排水路  
②仁田子地区の中間幹線排水路についてどのように整備を考えているのか

②の件については土地改良区の方にお願いしなければならぬと思う。

## 一般会計地方債借款の処置はできないのか？

**Q** 今回水道事業会計のほうで低金利のほうへの借債が実施されるが一般会計においてのそういった処置はできないのか

**A** 地方債の償還については自治体が借入を行う際には制度上の問題もあるが指摘のように高金利、低金利の差額分についてはどこの自治体も同じような悩みもあるかと思うので今後、国、県とも調整を図りながら良い方向に向けるような努力をしていきたい。

**A** 現在共進興産からサエラあるいは守口屋方面に流れている排水路について取組んでいるが①の件についてはもともとは農業用排水路であったが実質的には市街地の排水路となっている。したがってこの排水路については少なくとも町のほうで下水道工事として取組むべきかと思う。現在工事を行っている箇所が完成した後に予算等も勘案しながら取組みたいと思っております。



千場自転車裏の排水路



## 人権擁護委員候補者の推薦

任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦については、町長の推薦理由に同意し、上早川3区の柴田壽美子さんを再度推薦し、また新たに古閑の本田昭則氏を推薦しました。



本田 昭則氏



柴田 壽美子さん

## 教育委員会委員の任命同意

6月定例会で、教育委員会委員に溜瀨誠也氏（早川）が再度選任された。溜瀨氏は、御船中学校長を最後に退職された後、平成13年6月12日から甲佐町の教育長として4年間その職責を全うしてこられ、教育行政に対する豊富な経験と見識が高く評価され、教育委員会委員として適任であるとのことで、全員一致で同意された。



溜瀨 誠也氏



# 研修報告

## 風力発電・単独の町づくり

議会運営委員会

議会運営委員会では、3月29日から30日にかけて、鹿児島長島町の「風力発電所の電力供給システム」及び芦北郡津奈木町の「議会運営状況」並びに「合併をせず単独の町づくり」について行政視察研修を実施しました。

長島町は、人口5,249人で、温暖な気候と併せて海の幸、山の幸に恵まれた町であります。



長島町の風力発電所

電力は、九州電力に充電して年間600万円の売電収入があつています。

また、これを契機に、民間電力会社の風力発電所の誘致に努力され、将来に固定資産税収が1億円見込まれていきます。町の資源開発として風力をヒントに財源対策として行っていることに、強い共感を覚えられました。

次に、人口5,700人の津奈木町の「議会運営」と「単独の町づくり」について研修を行いました。

西川津奈木町長は、今後の医療、介護保険の一元化の問題等「過去から将来」に向けての分析と展望を詳しく説明され、今から合併せず単独の町づくりをどうしたらいいか、また、合併せず行政コストを下げるために組織のフラット化へのグループ制を平成17年度10月から取り組みたいと抱負を述べられました。

町が事業をする場合、「補助金がいくらではなく、いくら町民が負担するのか」と町民の目線に立った行政運営と、常に東京の各省庁の情報に耳を傾けられ、町長自身がエネルギーシチュエーションを進めておられる熱意がありありと感じられ研修報告といたします。

## 佐賀県川副町議会

### 全国優秀議会広報を学ぶ

議会広報編集特別委員会

5月17日から18日にかけて、佐賀県川副町議会の議会広報について、先進地視察研修を実施しました。

川副町は、佐賀県南部の有明海沿岸に位置し、面積は46.49km<sup>2</sup>で、海拔3mの干拓の町で、人口は現在9,777人となっています。

川副町の議会広報は、平成5年6月に創刊され、平成16年の町村議会広報コンクールにおいて次点となり、全国的にもレベルの高い広報紙と評価を受けています。



熱心に説明に聞き入る委員

川副町の広報編集は、議員互助会の組織であり、委員6名体制で行なわれ、議会終了から発行までの日数が30日程度であり、本町に比べ10日から2週間程度短い期間で発行されておりました。

一般質問においては、本人提出であり、編集はパソコンで行なわれ、フロップピーで提出されています。この点、本町の議事録作成を待つてからの編集取り組みと大きな時間の差が出てきています。

今後、この研修を活かし、定例会終了後できるだけ早く議会広報を発行できるように、また、「関心は理解の扉を開くカギ」と言われるように、町民の方々の関心を起こすような広報編集を目指していきたいと思っております。

# 一般質問

## と

# 答弁

ここが聞きたい!



### 門内巧議員

町のペイオフ解禁の対応は常に金融機関の状況を把握していく

#### 門内巧議員

金融機関のグローバル化に伴い、ペイオフの解禁がなされ、預金の一千万円までの元本と利息だけの保障となった。

そのような背景の中で、町としても金融資産について

では、安全な運用を心掛けるべきではないか。

また一般会計をはじめ各特別会計の基金の管理運用状況を尋ねる。

#### 会計課長

四月から解禁されたペイオフとは、金融機関が破産



会計課事務風景

した場合の払戻しの保障としての制度である。

本町では、収入役室で各種10あまりの基金10億円程度、普通預金数億円を管理している。

安全な運用の対策として、町長、助役と検討した中でいくつかが考えられる。

一つは決裁用預金で全面的に保護される制度であるが、利息がつかない特徴がある。

また一千万円毎に分散して金融機関に預けると、何十という金融機関になり、現実的ではない。

そのような観点から対策として、現状の金融機関に預金し、僅かな利息でも有効活用するというところでやっていきたい。

現状の金融機関で、肥後銀行は九州内では最も優良であり、JA上益城についても県森連及び農林中金という後楯があるということで、現在の運用でいく。

当該の金融機関については、常に経営状況を把握していく。

#### 門内巧議員

指定金融機関の指定は、

肥後銀行、JAバンクのどちらに決定されるのか。

#### 会計課長

指定金融機関については

### 児童虐待の実態と対応をきく

### 子供が健全に成長できる体制を充実する

#### 門内巧議員

古代より子供は大切にされてきた。しかしながら社会が成熟化した現在、児童虐待の事例が頻発している。

H16年に児童福祉法の一部改正で児童虐待防止法が施行される子供達は守られている。

そのような事で、町の行政責任が明確化された中で対応策を尋ねる。また本町の児童虐待の実態と対応として窓口の体制は整っているかを聞く。

#### 町長

尋ねの改正は、児童虐待の未然防止、早期発見を中心に児童・家庭相談に応じることが、市町村の業務として法律上明確にされたものである。

#### 福祉課長

町の実態は、H16に2件、今年度もすでに3件相談が

町村では義務でなく、現在は検討中である。

も増加している。国、県においても増加している。

対応窓口は福祉であり小中学校、保育園、幼稚園などの協力体制をとっている。また健康センターでは、乳児家庭の訪問、乳児相談等をやっている。乳児相談等については民生委員、主任児童委員も一緒である。また町ではH16・4・1付けで児童虐待防止連絡協議会を設置している。

組織は福祉課、駐在所、人権擁護員、上益城福祉事務所、御船保健所の長となる。下部組織として、それぞれの機関の実務担当者をメンバーとした検討会もある。





# 北 畑 常 博 議 員

職員の仕事、処分に問題はなにか

調査の上での決定

北畑常博議員

職員が起こした問題に対しての真相はどうか。また職員の配置に問題はなかったのか。

町長

職員の異動は行財政改革の中で思いと異った配置もなければならぬ場合もある。職員の処分については、本人とも十分面接を行い調査すべきところは調査

した上での決定である。

北畑常博議員

社会福祉協議会の職員が数人退職された時、町の職員が関係してはいないか。

町長

社会福祉協議会を退職される職員については本人の希望であり、町で条件を付けたら権限でどうしろとは言えない。

一段橋に歩道橋を

国・県と協議・検討

北畑常博議員

二段橋から竜野に入ってくる道路は緑川団地からも5人が小学校に通学しており歩道もない。また国道を横ぎるので陸橋の設置をお願いしたいと思うが。

建設課長

二段橋から竜野小に向う道については住宅もあり即答はできないが、緑川団地に百数戸が建つことになれ



ば子供も増えるので十分検討したい。国道の歩道橋の設置については、国、県とも十分協議をしなければならぬ。



歩道が望まれる町道 作替・内田線

農業の指導者は置けないか  
ブランドづくりに努力する

町長

農業の後継者が非常に少

北畑常博議員  
町がてこ入れをして、生産グループをつくり、農産物の特産品をつくれる様に農家に対して、それを指導できる人を置いてはどうか。

なくなり、いろいろと計画してもそれをやる人が少ない状況で、これからは商工会とも連携を取りながら地産地消の推進を図りたい。農業の振興のためには、指導者の要請も必要であり、ただ農産物をつくれればいいということではなく、製品はブランド化をして、名の通ったブランド製品をつくる努力が必要だと思う。

新たな教育施設は  
検討を重ねる

北畑常博議員

県内では産業育成の施設を県立で造ったり、登校拒否の学校をNPO法人で造ったりしているが、人口減少の中で甲佐高校も御船高校も縮小されると思われる。何か対策は考えているのか。

教育長

県内でも登校拒否等の子ども達の学校も久木野や御所ノ浦に出来ている。学校建設については特区を申請すればできるが、現段階では考えていない。今後検討を重ねていきたい。



甲佐高校

## 情報開示について

十分協議して決定する

山口照雄議員

情報開示は、担当課に任せないで、総務課長又は助役、町長と相談するシステムを作っていくべきでは。

町長

今まで文書情報課で受け付けて、担当課の判断でということでしたが、非常に重要な問題ですので、総務課あたりも十分協議をし、最終的に私を含めて決定する。

## 老人ホームの民営化について

民営化の向けて頑張る

山口照雄議員

老人ホームの民営化移行についての現状は？

町長

行財政改革推進本部でいろいろ協議を、検討を行っている。

緑川荘施設長

5月31日に入所者への説明会を行った。また、検討委員会を立ち上げた。



民営化を検討中の老人ホーム緑川荘

山口照雄議員

民設民営と公設民営の一番の違いは何か？

緑川荘施設長

民設民営は建物・土地とも法人に譲渡する。公設民営は、施設の管理は町がする。

山口照雄議員

指定管理者制度を含めて今後の流れ、計画は？

町長

非常に重要なことですので、きちんと手順を踏み、十分熱意をもって、頑張っていきたい。

## 農振地域の見直しについて

県とも十分打ち合わせをする

山口照雄議員

農業振興と税務関係は、深いつながりがある。例えば、1軒が100坪として1,000戸できたら固定資産はどうなる？

税務課長

家屋と土地で約4,000万円強の増収になる。

山口照雄議員

交付税は、1,000戸

できた場合、平均3人として3,000人増えたらどうなる？

税務課長

約3億4,500万円です。

山口照雄議員

白旗の県道沿いの農振の見直しは？

町長

農振の変更をするにあたっては、県の企業立地課あたりと交渉して、企業誘致、住宅誘致する場合は、その実現性のある程度の計画性を持った上でやる。

山口照雄議員

農業委員会の目的は。

農政課長

農地を十分守ることと貸し借りあたりを十分しながらやっていく仕事です。

山口照雄議員

農振見直しのプロジェクトを作ってもらえないか。

町長

農業振興計画の最終的な審査は県のほうでされる。今後、県とも十分打合せをしながら農振の変更について考えていく。

その他補助金の監査、庁舎・生涯学習センターの過疎債等の質問がありました。



県道嘉島・甲佐線沿いの農地

# 中村幸男 議員

## 職員給与はどうなる 人事院勧告に従って改定する

中村幸男議員

マスコミの報道によると公務員の給与が、5%程度削減されるとい人事院勧告が出るということだが。

本町では、行財政プログラムで今議会に2%削減する条例ができる事になった。

生活給である職員の給与は、どうなるのか。

町長

8月に人事院勧告が出されるとい事で、今回2%削減を予定していましたが、職員の給与については、自分の間保留にしたい。

中村幸男議員

勧告は、国家公務員について出されている。

本町では、財政計画に従っていは、2%削減ではない。

県下でも低い給与体系であるので、独自案を考えたらどうか。



緑川保育所の園児たち

町長

ご指摘の点については、考慮しましたが、これまでどおり勧告に従って改定を12月議会にやりたいと考えている。



公認コース申請中の安津橋健康広場

## 県民体育祭の準備は進んでいるか

### グランドゴルフはもう一コース必要

中村幸男議員

平成18年度の県民体育祭は、益城町を主会場に実施されているが、甲佐町ではどのような種目が計画されているか。

社会教育課長

本町においては、軟式野球、バスケットボール、ゲートボールそしてグランドゴルフの四種目が予定されている。

中村幸男議員

この四種目を見ると、新しく施設を造る必要はない。

## 過去の財政運営に反省はあるか

### 過去の反省を取り入れ将来のまちづくりを

中村幸男議員

平成3年は起債残高は、21億だった。それが15年になると55億に増えている。その間交付税は12年までは、増えている。どうしてこんな借金が増えたのか。

総務課長

国において、平成10年頃景気浮揚策を導入して緊急経済対策を行うのに沿って本町も地方債を起して各事業の推進を計った。

町長

今日は、財政構造改革で引き締めが行なわれているの

で非常に厳しい状況下にある。

中村幸男議員

もうすぐ60億の債務、町民一人あたり50万という借金をどうするのか、過去の反省の上に立って財政運営の方針を聞きたい。

町長

今後は、過去の反省を取り入れ、町民の皆さまの御協力をいただきながら、赤字団体にならないよう将来のまちづくりを考えていきたい。

## 少子化対策をもっと進めよ

### 子どもの産みやすい・住みやすいまちづくりを

中村幸男議員

少子高齢化の中で、本町独自の対策は何かあるのか。

福祉課長

国・県の補助事業の外、町単独事業として第三子に3万円の祝い金、就学前の子供の医療費支給、保育料に年額2660万負担している。

中村幸男議員

熊本市より本町の方が、保育料は安い。もっとPR

すべきだ。

若い世代に、もっと子育ての応援をもっとやれば、住宅政策にもつながる。

町長

数年前より、全国的に少子化対策の重要性が言われている。

子どもの産みやすい、また、住みやすいというまちづくりのためにも十分検討していきたい。

## 第1回臨時議会

### 新議会棟の備品購入契約の締結について

# 可決

平成17年7月14日に、平成17年第1回臨時議会が開催されました。

#### 専決処分等の報告及び承認について

6月定例会において設置された「職員の服務及び規律に関する特別委員会」の経費の予算補正であり、全員一致で可決した。

#### 備品購入契約の締結について

現在建設中の新議会棟の備品の購入についての契約案が提出され、全員一致で可決した。

契約金額：16,800千円

契約の相手方：熊本市上熊本三―八―一

金剛株式会社

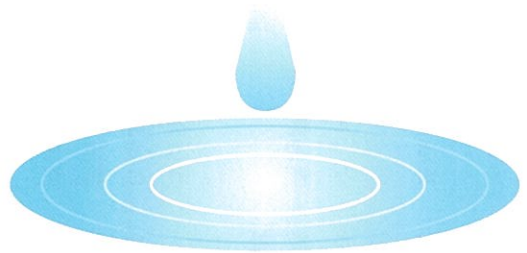
代表取締役 宮崎邦雄

契約の方法：指名競争入札

#### 一般会計補正予算

現歳入歳出予算それぞれに、3,560万円を追加し、総額43億111万4千円とするもので、全員一致で可決した。

補正の内容は、平成18年上益城郡を主会場に開催される県民体育祭のグラウンドゴルフ会場として、安津橋健康広場の現3コース・24ホールを4コース・32ホールとするもので、設計費が200万円。工事が3,360万円の予算計上である。



## あゆまつり

### 子供みこしで、水の大切さを訴える子どもたち

## 編集後記

言論の自由、出版の自由は憲法で国民の権利として認められている。私たちの町には個人情報保護・情報公開条例もあり、共に知る権利と主張する権利が与えられている。私共の議会広報は、議会の内容、議員の活動を町民の皆さんにお伝えする唯一の手段・方法ですが、限られたページで、十分内容を掲載することは難しい面もありますが、委員一同頑張ります。町民の皆さんの御健勝をお祈り致します。

#### 議会広報編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 本田 新  |
| 副委員長 | 高木 英吉 |
| 委員   | 境 国嗣  |
| 〃    | 奥名 克美 |
| 〃    | 山口 照雄 |

